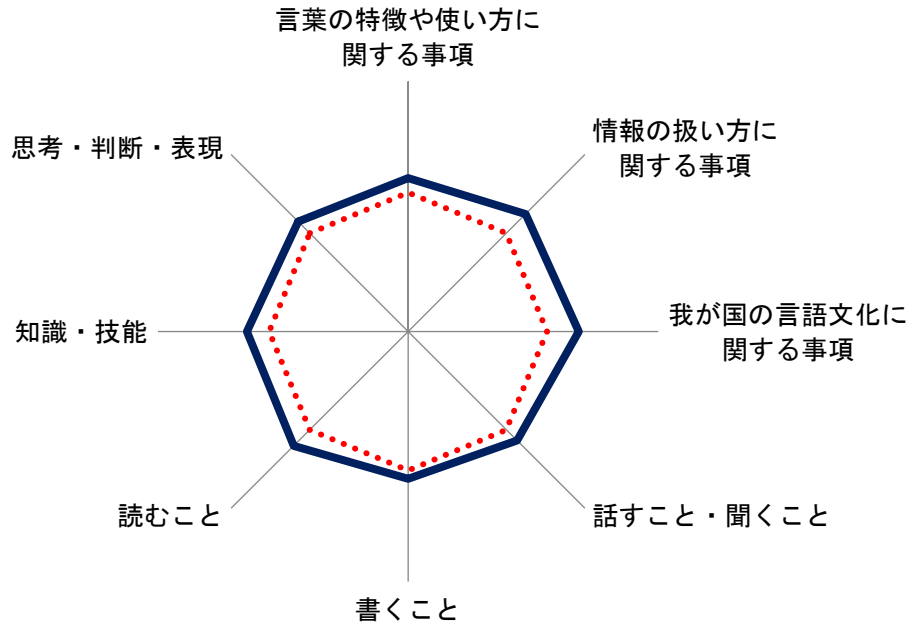


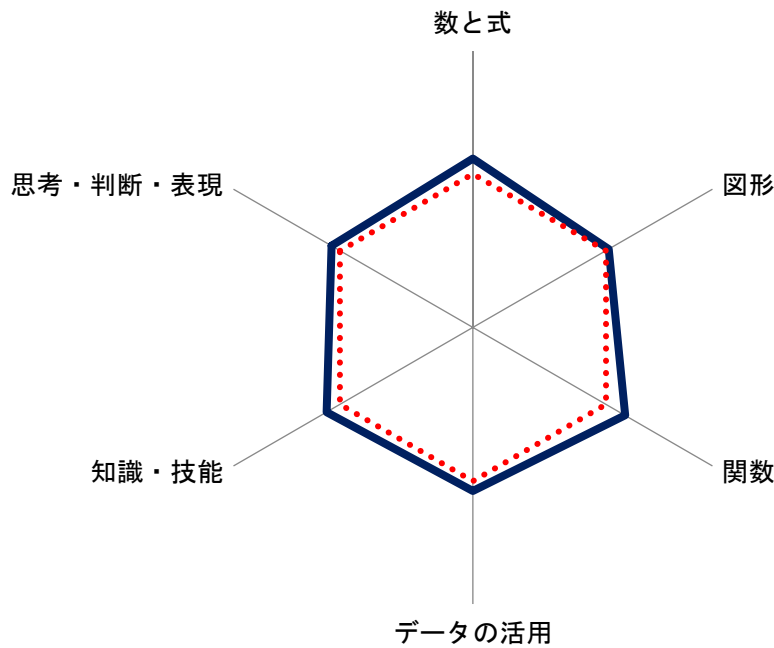
○ 教科に関する調査 (全国の平均正答率との差)

【国語】

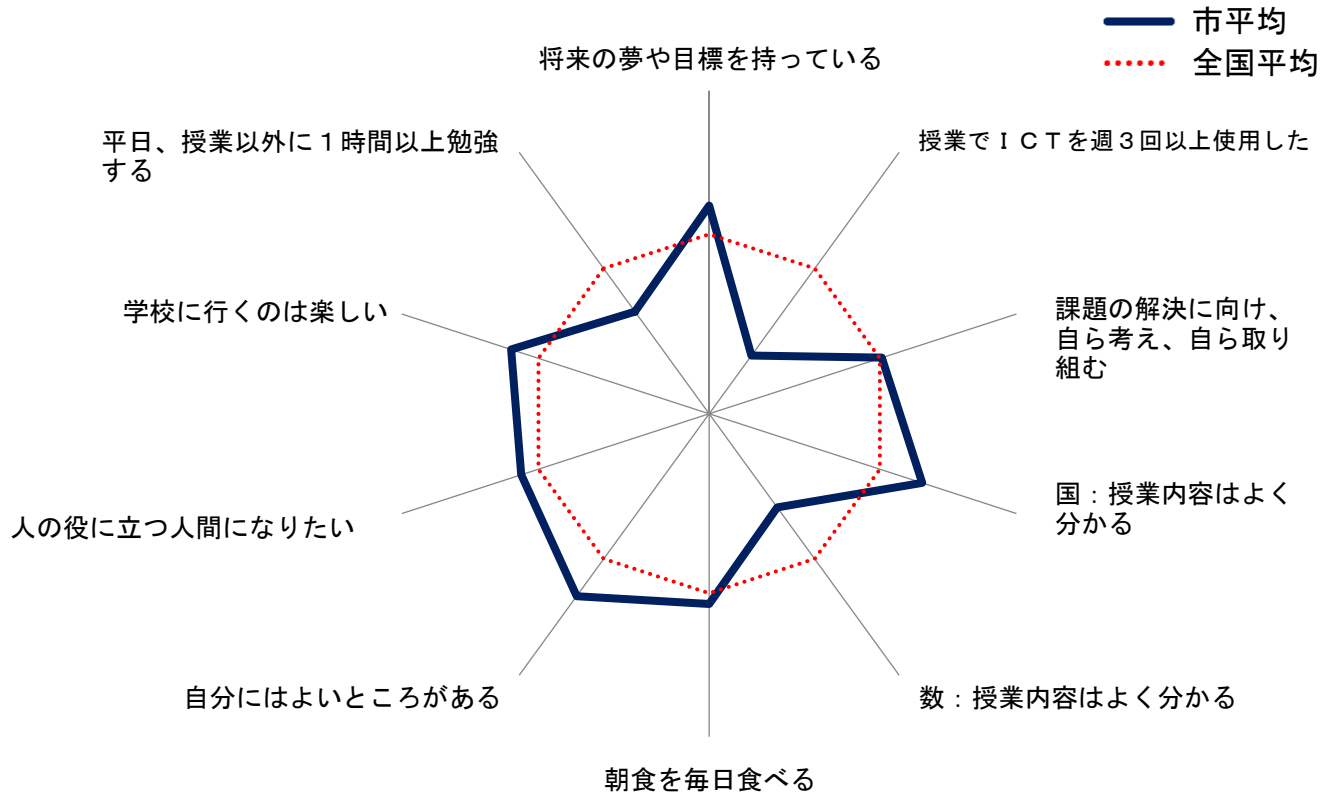
— 市平均
..... 全国平均



【数学】



○ 生徒質問調査 (全国の平均回答率との差：肯定的な回答)



○ 結果の分析と改善策

教科に関する調査では、国語、数学ともに昨年度課題のあった項目の改善が見られ、全ての項目が全国平均を上回っている。特に、国語の「情報の扱い方に関する事項」「我が国の言語文化に関する事項」は、全国平均を大きく上回っており、良好な結果である。今後は、アナログとデジタルそれぞれのよさを適切に生かし、より質の高い授業改善に取り組んでいくことが望まれる。

生徒質問調査では、前回調査で課題のあった「将来の夢や目標を持っている」の項目は、全国平均を大きく上回っており、改善が見られる。一方、数学の「授業内容はよく分かる」の項目は全国平均を大きく下回っており、昨年度からの課題が依然として続いている。また、「授業でICTを週3回以上使用した」の項目が全国平均を大きく下回っている。今後は、ICTの効果的な活用によって、生徒にとって「分かる、できる」を実感できる授業へと改善を図るとともに、基本的な学習習慣の確立に向け、家庭学習の課題提示などを工夫し、主体的に学習に取り組む態度を高める教育活動をより一層推進することが望まれる。